

救世徳仁天皇ご即位の来年五月

裏表紙も併せてご覧ください。

徳仁天皇御用の播磨屋本店は 聖なるUターンを開始します

一、母なる地球を救う「聖なるUターン」

地球破壊の元凶は、有害無益かつ全く無意味な「人類間の金儲け競争」です。それをやめさせ地球を救おうというのが、次代徳仁天皇の「大世直し」です。

重大天命を帯びた覚者として、それを半ば強要してきた感の強い私播磨屋助次郎には、徳仁天皇を善導すべき道義的責任があるのです。だからこそ弊社播磨屋本店は、徳仁天皇ご即位の来年五月を期して、金儲け競争の典型である企業活動の全面中止に向けた「業容縮小（聖なるUターン）」に踏み切ることにしたのです。

ただし、この日のためにと蓄え続けてきた膨大な積立資金がありますので、ご心配は一切無用です。具体的なことは、7〜8ページをご覧ください。

二、セルフサービスが当たり前の世の中になる

日本の労働人口は、年々大幅に減少し続けています。そのために官民間問わず多くの事業者が、過剰サービスをやめ、セルフサービス化を計り始めています。

弊社でも来年五月以降、直売店からの地方送りを、お客様ご自身によるセルフ発送方式に切り替えさせて頂きます。また通販も、お客様のスマホやパソコンからセルフ購入可能な、ネット通販のみに限定させて頂きます。来年五月からは、電話・FAX・郵便でのご注文はお受け出来なくなりますので予めご了承ください。

なお、徳仁皇太子の今後の動向次第では、通販そのものをやめてしまう可能性もなくはありません。その場合は、ホームページ等でお知らせします。

三、今のままでは日本全体が滅亡してしまふ

一章と二章を読まれたお客様全員が「エーッ」とびっくり仰天されたことでしょう。「何でまたこんな極端なことを」とも思われたはずです。

しかし覚者たる私播磨屋助次郎に言わせれば、それは日本全体が今すぐ総力を挙げて取り組まねばならない、当然の一大社会改革の一環でしかないものなのです。

日本はもう既に、世界中のどの国も未だかつて一度も経験したことがない、総人口激減という亡国への急坂を、猛烈な勢いで転がり落ち始めているのです。

天皇による大世直しの有無に関係なく、この未曾有の大国難に日本人全員が間違わずに巻き込まれます。事は、弊社一社だけの特殊事情では全くないのです。

ただ私どもには、次章に示す不滅の大理想がある故に、その他大勢と心中する訳には行かないのです。だからこそ今、こんな超大改革を率先断行するのです。

四、不滅の大理想「天皇を神（覚者）に戻して地球を救おう」

「かけがえがない」という言葉があります。皆さん、この世に「地球」以上にかかけがえないものがあると思いませんか。「地球」あってこそその人類であり個々人の人生である——これを否定する人間は、ただの一人もいないはずです。

そんな真実かけがえがない「地球」に、我々人類は一体全体何をしているのでしょうか。神様や仏様など実在しません。では無意味の上もない金儲け競争のために「地球」を破壊し続ける人類の狂気は、一体誰が覚ましてやればよいのでしょうか。

それは、自然を神と崇め敬い、自然とともに自然に生きてきた我ら日本人以外にはない——これが私播磨屋助次郎の絶対的確信です。そしてこの絶対的確信を実現出来るのは、神（覚者）に戻った天皇しかない。次代徳仁天皇を神に戻して地球を救おう——これが私ども播磨屋本店の「不滅の大理想」であるのです。

平成三十年十月一日

徳仁天皇守護神

覚者播磨屋助次郎

謹言